

# 小黑恵子童謡記念館について

川崎市出身の詩人で童謡作家の黒恵子(1928～2014 年)は、草花や動物、昆虫など身近な自然と生きる喜びをテーマに、多くの作品を残しました。

1991(平成 3)年には自宅を改築して黒恵子童謡記念館を開館しましたが、亡くなったのち、川崎市に遺贈され、2017(平成 29)年 4 月 1 日にリニューアルオープンしました。

記念館では、黒恵子の功績を紹介した展示やコンサート等イベント開催の他、貸ホール(閉館日のみ)や貸室を提供しています。



## 開館日と開館時間

日曜・月曜・木曜・祝日 10:00～17:00

(12 月 29 日～1 月 4 日を除く)

※1 階ホール、2 階展示室をご覧ください。

## 入館料

○大人: 200 円(年間パスポート 1,000 円)

○小学生以上 18 歳以下: 100 円(年間パスポート 500 円)

## ピアノ開放デーについて

黒恵子童謡記念館のピアノは、日本に 3 台しかない貴重なピアノ(<97 鍵盤>ベーゼンドルファーインペリアル)です。

「川崎市のくまのひろば」としての役割を持つ黒恵子童謡記念館では、このピアノを、プロの方だけではなく、幅広くどなたでも弾いていただきたいと、ピアノ開放デーを実施しています。

通常のピアノ開放デーは、小学生以上を対象にしており、年間を通して実施日が決まっている「定期開催ピアノ開放デー」と、毎週ホールの空き状況によって 1 週間分の開催をお知らせする「臨時ピアノ開放デー」があります(詳しくは黒恵子童謡記念館 HP をご覧ください)。

今回初めての試みとして、小学生・中学生・高校生を対象にピアノ開放デーを行うこととしました。



## 黒恵子童謡記念館 交通案内

所在地 川崎市高津区諏訪 3-13-8

東急田園都市線 二子新地駅東口より徒歩約 11 分

高津駅西口より徒歩約 13 分

溝の口駅正面口より徒歩約 20 分

東急バス 溝の口駅 5 番のりば 高津駅経由～武蔵小杉方面

系統: 川 31/溝 02/溝 03

北見方バス停より徒歩約 3 分

